

River Information

入間川流域緊急治水対策プロジェクト

かわらばん

2021年 11月号

堤防を作る

“築堤”について知ろう



入間川流域緊急治水対策プロジェクト

令和元年東日本台風で、甚大な被害が発生した、入間川流域において、国、県、市町が連携し、緊急の治水対策プロジェクトを進めています。

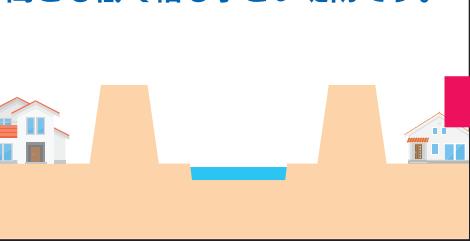
決壊箇所や越水箇所の本格的な災害復旧に加え、河道掘削等の改良復旧、合流点処理検討、簡易型河川監視カメラの設置、越水・決壊検知機器の設置などを進めていきます。



堤防整備のイメージ

現在の堤防

高さも低く幅も小さい堤防です。



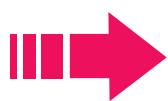
堤防の強化

堤防の高さを上げて、幅も広い大きな堤防にします。



今回紹介する堤防整備エリアは越辺川と都幾川周辺

越辺川周辺



都幾川周辺



工事状況は
こちらから



知ってた？「11月に多くの工事がスタートするワケ」

6月から10月までの時期は台風や長雨などの影響で河川の水位が一気に上がり、思うように工事が進まないことが予想されます。このため比較的降雨の少なくなる11月以降に計画的に工事を進めるようにしています。



川の最新事情 「工事現場でもDX？」

DX
とは？

デジタルトランスフォーメーションの略

デジタル技術やデータを駆使して作業の一部にとどまらず社会や暮らし全体がより便利になるよう大胆に変革していく取り組み。

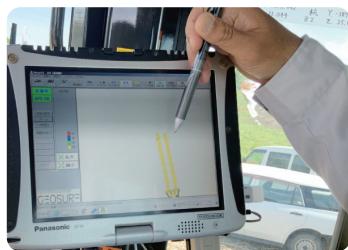
河川工事での例

工事の進捗を操作中にチェック

設計との誤差を確認し補正



工事の進捗を確認します。



設計との誤差を確認しています。



メリット

これまで専門的技術を持った人の“技”と“経験”で作業
➡若い人でもデジタル技術を使って正確な工期の短縮や安全性が向上！

現場の声



DX(ICT施工)のメリットは？

- カーブなどの複雑な箇所も効率よく作業でき、より良い品質を提供できるようになりました。
- 重機周りでの、手元作業・測量業務が減り、接触事故等の心配がなくなり、安全になりました。

《R2都幾川右岸あずま町築堤工事》現場代理人